

# 事業者別取組措置一覧

令和元年度実績

| 株式会社ムービング                                    |
|--|
| ○ 適正運転の実施:エコドライブマニュアルの作成、配布                  |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブに関する教育、訓練の実施                 |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブの実施(空ぶかし、急発進・急加速運転等の削減等)     |
| ○ 適正運転の実施:アイドリング・ストップの徹底                     |
| ○ 適正運転の実施:デジタル式運行記録計等の活用                     |
| ○ 適正運転の実施:優良ドライバーの表彰                         |
| ○ 車両の維持管理:日常点検・整備マニュアルの作成、配布                 |
| ○ 車両の維持管理:日常点検・整備に関する教育、訓練の実施                |
| ○ 車両の維持管理:日々の始業点検・定期点検の完全実施                  |
| ○ 車両の維持管理:エアークリーナーの定期的な点検                    |
| ○ 車両の維持管理:運転日報の作成                            |
| ○ 共同輸配送の促進:配送業務の共同化(輸送距離、使用車両の削減)            |
| ○ 帰り荷の確保:配送と集荷を1台で実施できるように工夫                 |
| ○ ジャスト・イン・タイムサービスの改善:時間指定配送の回数の低減を要請         |
| ○ 受注時間と配送時間のルール化:受注時間と配送時間の設定(ルール化)          |
| ○ 受注時間と配送時間のルール化:緊急配送をできるだけ避ける(随時配送の廃止)      |
| ○ 道路混雑時の輸配送の見直し等:夜間配送便の活用                    |
| ○ 商品の標準化等:積み合わせを容易にするため商品荷姿を標準化              |
| ○ 公共交通機関の利用の促進:鉄道、バス等の公共交通機関の利用              |
| ○ 公共交通機関の利用の促進:自転車、徒歩による移動                   |
| ○ 公共交通機関の利用の促進:マイカー通勤の禁止                     |
| ○ 情報化の促進:車載端末、パソコンによる配車システムの導入・拡大            |
| ○ 情報化の促進:燃費等の記録管理                            |
| ○ 情報化の促進:ETCの導入                              |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等:既存設備の機械化・自動化など           |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等:荷受け、仕分け業務の効率化のための物流拠点の整備 |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等:荷捌き場、駐停車場所、運転手控室などの整備    |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等:路上駐停車の自粛                 |
| 特記事項   |

| 向島運送株式会社                                 |
|--|
| ○ 適正運転の実施:エコドライブマニュアルの作成、配布              |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブに関する教育、訓練の実施             |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブの実施(空ぶかし、急発進・急加速運転等の削減等) |
| ○ 適正運転の実施:アイドリング・ストップの徹底                 |
| ○ 適正運転の実施:デジタル式運行記録計等の活用                 |
| ○ 適正運転の実施:優良ドライバーの表彰                     |

# 事業者別取組措置一覧

令和元年度実績

| 向島運送株式会社                                   |
|--|
| ○ 車両の維持管理: 日常点検・整備マニュアルの作成、配布              |
| ○ 車両の維持管理: 日常点検・整備に関する教育、訓練の実施             |
| ○ 車両の維持管理: 日々の始業点検・定期点検の完全実施               |
| ○ 車両の維持管理: エアークリーナーの定期的な点検                 |
| ○ 車両の維持管理: 運転日報の作成                         |
| ○ 帰り荷の確保: 配送と集荷を1台で実施できるように工夫              |
| ○ 受注時間と配送時間のルール化: 受注時間と配送時間の設定(ルール化)       |
| ○ 受注時間と配送時間のルール化: 緊急配送をできるだけ避ける(随時配送の廃止)   |
| ○ 検品の簡略化: 検品のルーチン化による時間の短縮                 |
| ○ 道路混雑時の輸配送の見直し等: 朝タラッシュ時の配送を昼間配送に振替       |
| ○ 道路混雑時の輸配送の見直し等: 積載効率が低い土曜日、日曜日の車両使用の削減   |
| ○ 商品の標準化等: 積み合わせを容易にするため商品荷姿を標準化           |
| ○ 公共交通機関の利用の促進: 鉄道、バス等の公共交通機関の利用           |
| ○ 公共交通機関の利用の促進: 自転車、徒歩による移動                |
| ○ 情報化の促進: 車載端末、パソコンによる配車システムの導入・拡大         |
| ○ 情報化の促進: 燃費等の記録管理                         |
| ○ 情報化の促進: ETCの導入                           |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等: 既存設備の機械化・自動化など        |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等: 荷捌き場、駐停車場所、運転手控室などの整備 |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等: 路上駐停車の自粛              |
| ○ その他: グリーン経営認証の取得                         |
| 特記事項                                       |
| 武蔵エナジックセンター株式会社                            |
| ○ 適正運転の実施: エコドライブに関する教育、訓練の実施              |
| ○ 適正運転の実施: エコドライブの実施(空ぶかし、急発進・急加速運転等の削減等)  |
| ○ 車両の維持管理: 日々の始業点検・定期点検の完全実施               |
| ○ 車両の維持管理: エアークリーナーの定期的な点検                 |
| ○ 車両の維持管理: 運転日報の作成                         |
| ○ 共同輸配送の促進: 配送業務の共同化(輸送距離、使用車両の削減)         |
| ○ 帰り荷の確保: 配送と集荷を1台で実施できるように工夫              |
| ○ ジャスト・イン・タイムサービスの改善: 時間指定配送の回数の低減を要請      |
| ○ 受注時間と配送時間のルール化: 緊急配送をできるだけ避ける(随時配送の廃止)   |
| ○ 情報化の促進: 車載端末、パソコンによる配車システムの導入・拡大         |
| 特記事項                                       |

# 事業者別取組措置一覧

令和元年度実績

| 武蔵貨物自動車株式会社                                  |
|--|
| ○ 適正運転の実施:エコドライブマニュアルの作成、配布                  |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブに関する教育、訓練の実施                 |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブの実施(空ぶかし、急発進・急加速運転等の削減等)     |
| ○ 適正運転の実施:アイドリング・ストップの徹底                     |
| ○ 適正運転の実施:デジタル式運行記録計等の活用                     |
| ○ 適正運転の実施:優良ドライバーの表彰                         |
| ○ 適正運転の実施:運行記録計の装着                           |
| ○ 車両の維持管理:日常点検・整備マニュアルの作成、配布                 |
| ○ 車両の維持管理:日常点検・整備に関する教育、訓練の実施                |
| ○ 車両の維持管理:日々の始業点検・定期点検の完全実施                  |
| ○ 車両の維持管理:エアークリーナーの定期的な点検                    |
| ○ 車両の維持管理:運転日報の作成                            |
| ○ 共同輸配送の促進:物資の集荷、仕分け業務の共同化(積載効率、輸送効率の向上)     |
| ○ 共同輸配送の促進:配送業務の共同化(輸送距離、使用車両の削減)            |
| ○ 帰り荷の確保:配送と集荷を1台で実施できるように工夫                 |
| ○ ジャスト・イン・タイムサービスの改善:時間指定配送の回数の低減を要請         |
| ○ 道路混雑時の輸配送の見直し等:積載効率が低い土曜日、日曜日の車両使用の削減      |
| ○ 情報化の促進:車載端末、パソコンによる配車システムの導入・拡大            |
| ○ 情報化の促進:燃費等の記録管理                            |
| ○ 情報化の促進:ETCの導入                              |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等:既存設備の機械化・自動化など           |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等:荷受け、仕分け業務の効率化のための物流拠点の整備 |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等:路上駐停車の自粛                 |
| 特記事項   |
| 株式会社武蔵野銀行                                    |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブの実施(空ぶかし、急発進・急加速運転等の削減等)     |
| ○ 適正運転の実施:アイドリング・ストップの徹底                     |
| ○ 適正運転の実施:優良ドライバーの表彰                         |
| ○ 車両の維持管理:日常点検・整備に関する教育、訓練の実施                |
| ○ 車両の維持管理:日々の始業点検・定期点検の完全実施                  |
| ○ 車両の維持管理:エアークリーナーの定期的な点検                    |
| ○ 車両の維持管理:運転日報の作成                            |
| ○ 公共交通機関の利用の促進:鉄道、バス等の公共交通機関の利用              |
| ○ 情報化の促進:VICS搭載カーナビゲーションシステム等による渋滞回避         |
| ○ 情報化の促進:ETCの導入                              |

|                  |
|------------------|
| <b>株式会社武蔵野銀行</b> |
| 特記事項             |

|   |
|---|
| <b>株式会社武蔵野物流</b>                          |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブマニュアルの作成、配布               |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブに関する教育、訓練の実施              |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブの実施(空ぶかし、急発進・急加速運転等の削減等)  |
| ○ 適正運転の実施:アイドリング・ストップの徹底                  |
| ○ 適正運転の実施:デジタル式運行記録計等の活用                  |
| ○ 適正運転の実施:優良ドライバーの表彰                      |
| ○ 車両の維持管理:日常点検・整備マニュアルの作成、配布              |
| ○ 車両の維持管理:日常点検・整備に関する教育、訓練の実施             |
| ○ 車両の維持管理:日々の始業点検・定期点検の完全実施               |
| ○ 車両の維持管理:エアークリーナーの定期的な点検                 |
| ○ 車両の維持管理:運転日報の作成                         |
| ○ 共同輸配送の促進:物資の集荷、仕分け業務の共同化(積載効率、輸送効率の向上)  |
| ○ 共同輸配送の促進:配送業務の共同化(輸送距離、使用車両の削減)         |
| ○ 帰り荷の確保:配送と集荷を1台で実施できるように工夫              |
| ○ 情報化の促進:車載端末、パソコンによる配車システムの導入・拡大         |
| ○ 情報化の促進:燃費等の記録管理                         |
| ○ 情報化の促進:ETCの導入                           |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等:荷捌き場、駐停車場所、運転手控室などの整備 |
| ○ 物流施設の高度化、物流拠点の整備等:路上駐停車の自粛              |
| ○ その他:グリーン経営認証の取得                         |
| 特記事項                                      |

|  |
|--|
| <b>株式会社武蔵野ロジスティクス</b>                    |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブマニュアルの作成、配布              |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブに関する教育、訓練の実施             |
| ○ 適正運転の実施:エコドライブの実施(空ぶかし、急発進・急加速運転等の削減等) |
| ○ 適正運転の実施:アイドリング・ストップの徹底                 |
| ○ 適正運転の実施:デジタル式運行記録計等の活用                 |
| ○ 適正運転の実施:優良ドライバーの表彰                     |
| ○ 車両の維持管理:日常点検・整備マニュアルの作成、配布             |
| ○ 車両の維持管理:日常点検・整備に関する教育、訓練の実施            |
| ○ 車両の維持管理:日々の始業点検・定期点検の完全実施              |
| ○ 車両の維持管理:エアークリーナーの定期的な点検                |

# 事業者別取組措置一覧

令和元年度実績

## 株式会社武蔵野ロジスティクス

- 車両の維持管理: 運転日報の作成
- 共同輸配送の促進: 物資の集荷、仕分け業務の共同化(積載効率、輸送効率の向上)
- 共同輸配送の促進: 配送業務の共同化(輸送距離、使用車両の削減)
- 帰り荷の確保: 配送と集荷を1台で実施できるように工夫
- 受注時間と配送時間のルール化: 受注時間と配送時間の設定(ルール化)
- 検品の簡略化: 検品のルーチン化による時間の短縮
- 公共交通機関の利用の促進: 鉄道、バス等の公共交通機関の利用
- 公共交通機関の利用の促進: 自転車、徒歩による移動
- 情報化の促進: 車載端末、パソコンによる配車システムの導入・拡大
- 情報化の促進: 燃費等の記録管理
- 情報化の促進: ETCの導入
- 物流施設の高度化、物流拠点の整備等: 荷受け、仕分け業務の効率化のための物流拠点の整備
- その他: グリーン経営認証の取得

特記事項